

大学ファクトブック 2022

「組織」対「組織」の本格的産学連携の拡大に向けて

令和4年3月18日

一般社団法人 日本経済団体連合会

経済産業省

文部科学省

はじめに

経済産業省は、文部科学省とともに、「組織」対「組織」の本格的な産学官連携の推進を目指し、2016年に「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」（以下、「ガイドライン」）を策定しました。さらに、2020年、ガイドラインに基づく体制構築に向けて大学等においてボトルネックとなっている課題への処方箋や、産業界における課題とそれに対する処方箋を「追補版」として取りまとめています。

「大学ファクトブック」は、大学における上記ガイドラインに基づく取組の状況や、産業界との連携実績などのデータを、文部科学省が毎年実施する「大学等における産学連携等実施状況について」（以下、「産連調査」）の結果をもとに、比較評価が可能なかたちに「見える化」することで、産業界と大学の連携を更に促進することを目指しています。

「大学ファクトブック 2022」では、令和2年度産連調査の結果を基に内容を更新いたしました。加えて、データベース化を実施し、検索機能を追加することで、従来版よりも容易に目的の大学ページを参照いただけるようリニューアルいたしました。

企業の皆様におかれては、本ファクトブックを通じて大学の強みや特徴を把握し、またそれぞれの大学が進めている産学連携体制の整備状況を比較・評価することで、大学の「知の価値」に対して投資を行う参考にさせていただきたいと考えています。

大学の皆様におかれては、本ファクトブックを通じて他の大学と自らの大学の取組を比較することで、自らの強みや特徴を確認し、また、改善の余地を見出すことで、企業とのパートナーシップを更に深めるきっかけにいただくことを願っています。

大学「大学ファクトブック 2022」は、以下から構成されています。

- はじめに、ランキング（PDF） ★本誌★
- 【大学個別シート】（EXCEL マクロ形式）
 - [国立大学](#)
 - [公立大学](#)
 - [私立大学](#)
- 【[大学検索](#)】（EXCEL マクロ形式）

How to Read 項目別ランキング・トピックスの見方

① 項目別ランキング

「項目別ランキング」は、自らの大学の取組を他の大学と比較することで、自らの強みや特徴を確認し、また、改善の余地を見出すきっかけとするため、令和2年度産連調査の結果¹に基づき、大学別の共同研究受入額等について、上位30件までをランキング形式で掲載している。

大学名の左の記号及び数字は、矢印が前年度からの増減、中央の数字が直近調査の順位、右隣の括弧内の数字が前年度調査の順位を表している。なお、「-」は前年度欄外であったことを表す。データの引用元については、各項目に記載している。

① 民間企業からの研究資金等受入額
(共同研究・受託研究・治験等・知的財産)



② 民間企業との共同研究実施件数



② トピックス

「トピックス」は、大学におけるガイドラインに基づく取組とその成果について、個々の大学の置かれた現状を明確にするため、テーマごとの全体の状況について概観できるデータを整理した。データの引用元については、各項目に記載している。

Topics トピックス：大型共同研究*について

* 受入額1千万円以上の民間企業との共同研究

○ 大型共同研究 実施件数の推移

● 近年、大型共同研究が右肩上がりで増加している。



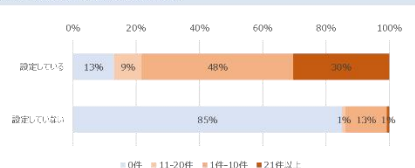
○ 大学等と民間企業との共同研究における研究費の規模別内訳

● 大型共同研究は、件数でみると全体に占める割合は小さいが、額でみると全体の半分近くを占め、大学における共同研究の受入額への影響が大きい。



○ 産学連携本部による戦略的産学連携経費の設定の有無と大型共同研究規模別割合

● 大学の産学連携本部において、戦略的産学連携経費を設定している大学は、設定していない大学と比べて、大型共同研究の実施率が高い。



¹ 調査結果については、以下も参照。
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/1413730_00013.htm

Ranking 項目別ランキング：共同研究

①民間企業からの研究資金等受入額 (共同研究・受託研究・治験等・知的財産)

(千円)

→	1 (1) 東京大学	14,559,994
→	2 (2) 大阪大学	10,950,370
→	3 (3) 京都大学	7,508,779
→	4 (4) 東北大学	6,385,133
↗	5 (6) 名古屋大学	4,954,988
↘	6 (5) 慶應義塾大学	4,535,073
↗	7 (8) 九州大学	3,696,692
↘	8 (7) 東京工業大学	2,966,974
→	9 (9) 北海道大学	2,536,018
↗	10 (12) 順天堂大学	2,451,658
↘	11 (10) 早稲田大学	2,227,673
↘	12 (11) 筑波大学	1,849,692
↗	13 (14) 神戸大学	1,724,380
↘	14 (13) 広島大学	1,675,146
↗	15 (21) 北里大学	1,660,285
↗	16 (18) 大阪市立大学	1,400,316
↘	17 (15) 東京医科歯科大学	1,345,925
↘	18 (17) 千葉大学	1,201,057
↗	19 (-) 東京医科大学	1,168,303
↘	20 (19) 長崎大学	1,161,940
↗	21 (23) 日本大学	1,047,536
↗	22 (26) 横浜市立大学	1,031,943
↘	23 (20) 熊本大学	984,951
↘	24 (16) 山形大学	953,413
↘	25 (22) 金沢大学	935,754
↗	26 (-) 徳島大学	879,909
↗	27 (-) 新潟大学	870,692
↗	28 (29) 東京農工大学	811,056
↗	29 (-) 岐阜大学	794,698
↗	30 (-) 近畿大学	792,194

②民間企業との共同研究実施件数

(件)

→	1 (1) 東京大学	1,977
→	2 (2) 大阪大学	1,382
→	3 (3) 東北大学	1,306
→	4 (4) 京都大学	1,300
↗	5 (7) 慶應義塾大学	734
↘	6 (5) 九州大学	716
↘	7 (6) 東京工業大学	695
↗	8 (9) 北海道大学	636
↘	9 (8) 名古屋大学	619
↗	10 (11) 神戸大学	586
↘	11 (10) 早稲田大学	545
→	12 (12) 信州大学	447
→	13 (13) 筑波大学	446
→	14 (14) 広島大学	444
↗	15 (16) 千葉大学	362
↘	16 (15) 岐阜大学	347
→	17 (17) 東京農工大学	329
↗	18 (19) 名古屋工業大学	326
↗	19 (20) 岡山大学	316
↗	20 (26) 金沢大学	311
↗	21 (23) 熊本大学	309
↘	22 (18) 山形大学	292
↗	23 (27) 大阪府立大学	284
↗	24 (25) 徳島大学	283
↘	25 (22) 三重大学	278
↘	26 (21) 横浜国立大学	268
↘	27 (24) 東京理科大学	261
↗	28 (29) 群馬大学	256
↗	29 (-) 長崎大学	234
↘	30 (28) 静岡大学	225

③民間企業との共同研究費受入額



④民間企業との共同研究費受入額
1,000万円以上の実施件数



※28位以下の大学等が複数あるため上位30件を超えることから、27位までの掲載とする。

Ranking 項目別ランキング：大型共同研究*

* 受入額1千万円以上の民間企業との共同研究

⑤民間企業との共同研究費受入額 1,000万円以上の研究費受入額

(千円)

➡ 1 (2) 東京大学	10,009,334
➡ 2 (1) 大阪大学	7,040,229
➡ 3 (3) 京都大学	4,094,995
➡ 4 (5) 東北大学	3,071,990
➡ 5 (4) 名古屋大学	2,706,407
➡ 6 (6) 慶應義塾大学	2,006,994
➡ 7 (7) 東京工業大学	1,588,356
➡ 8 (9) 順天堂大学	1,217,644
➡ 9 (10) 北海道大学	1,029,648
➡ 10 (8) 筑波大学	921,716
➡ 11 (12) 広島大学	734,454
➡ 12 (11) 九州大学	680,110
➡ 13 (15) 神戸大学	578,932
➡ 14 (14) 東京医科歯科大学	447,144
➡ 15 (22) 大阪市立大学	438,395
➡ 16 (-) 北里大学	432,500
➡ 17 (17) 長崎大学	431,838
➡ 18 (21) 早稲田大学	427,302
➡ 19 (16) 九州工業大学	358,712
➡ 20 (-) 岐阜大学	327,700
➡ 21 (29) 新潟大学	313,073
➡ 22 (-) 徳島大学	270,649
➡ 23 (28) 山口大学	268,336
➡ 24 (20) 東京理科大学	252,875
➡ 25 (18) 山形大学	250,506
➡ 26 (30) 金沢大学	231,652
➡ 27 (13) 弘前大学	231,043
➡ 28 (-) 同志社大学	227,710
➡ 29 (25) 東京農工大学	217,339
➡ 30 (-) 千葉大学	214,152

⑥民間企業との共同研究に伴う1件 当たりの研究費受入額

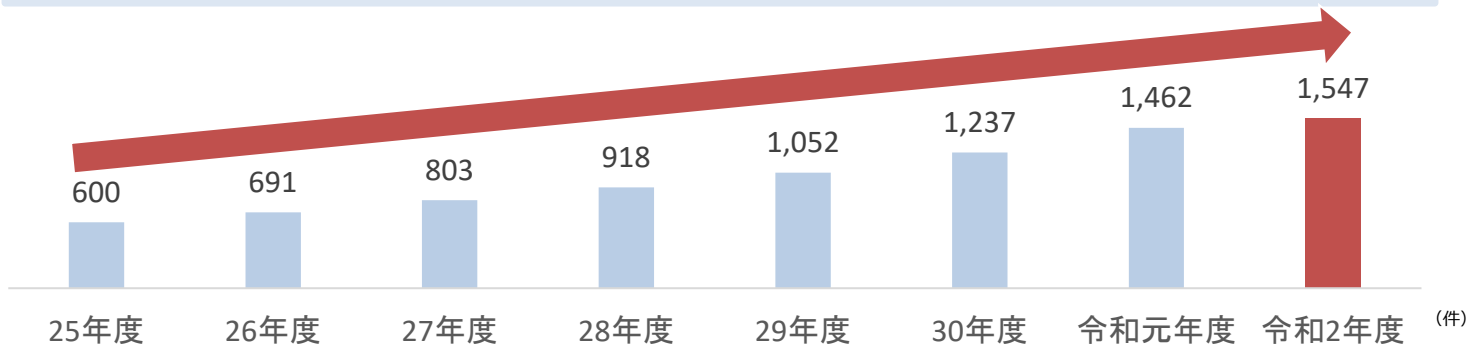
※件数が10件未満の機関は除く。

(千円)

➡ 1 (-) 北里大学	9,042
➡ 2 (-) 京都先端科学大学	8,971
➡ 3 (2) 藤田医科大学	8,586
➡ 4 (3) 順天堂大学	7,396
➡ 5 (-) 埼玉工業大学	7,046
➡ 6 (10) 東京大学	6,702
➡ 7 (4) 大阪大学	6,523
➡ 8 (8) 名古屋大学	6,436
➡ 9 (6) 聖路加国際大学	5,758
➡ 10 (-) 東京医科大学	5,688
➡ 11 (7) 関西医科大学	5,408
➡ 12 (-) 国際医療福祉大学	5,287
➡ 13 (20) 旭川医科大学	5,247
➡ 14 (-) 昭和大学	5,244
➡ 15 (29) 岩手医科大学	4,659
➡ 16 (12) 京都大学	4,565
➡ 17 (11) 慶應義塾大学	4,416
➡ 18 (27) 横浜市立大学	4,110
➡ 19 (24) 東北大学	3,960
➡ 20 (17) 東京工業大学	3,888
➡ 21 (18) 自治医科大学	3,692
➡ 22 (1) 聖マリアンナ医科大学	3,628
➡ 23 (-) 一橋大学	3,569
➡ 24 (28) 関西学院大学	3,534
➡ 25 (-) 大阪市立大学	3,478
➡ 26 (13) 埼玉医科大学	3,449
➡ 27 (19) 筑波大学	3,357
➡ 28 (-) 公立はこだて未来大学	3,303
➡ 29 (14) 東京医科歯科大学	3,234
➡ 30 (-) 北海道大学	3,153

○ 大型共同研究 実施件数の推移

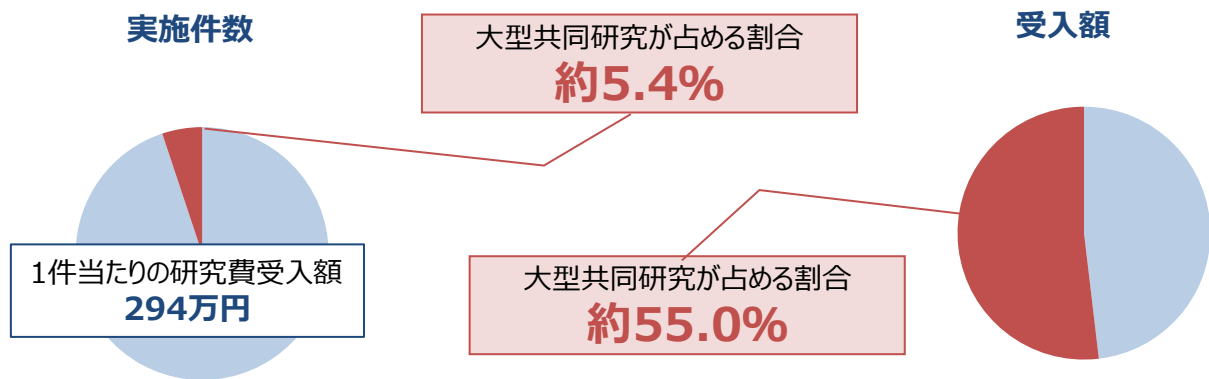
- 近年、大型共同研究が右肩上がり増加している。



(資料) 令和2年度文部科学省「大学等における産学連携等の実施状況調査」

○ 大学等と民間企業との共同研究における研究費の規模別内訳

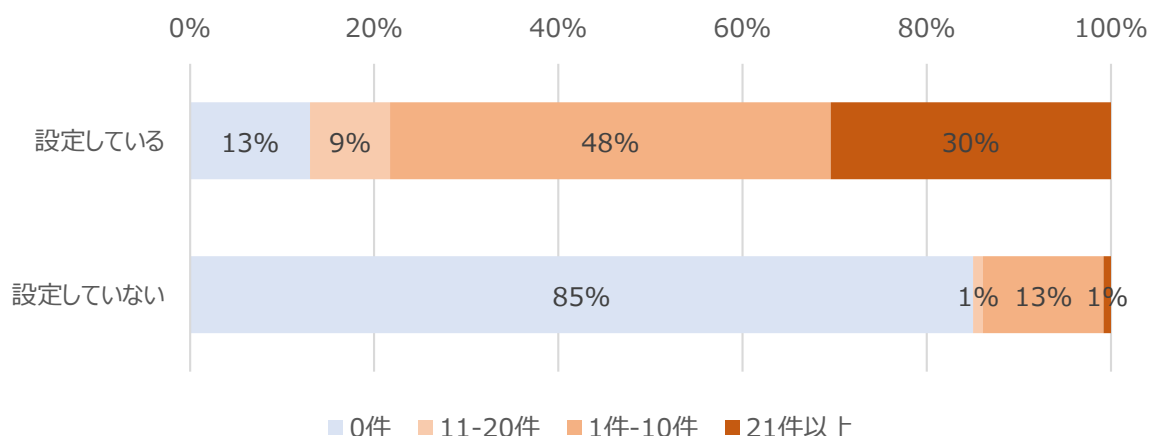
- 大型共同研究は、件数で見ると全体に占める割合は小さいが、額で見ると全体の半分近くを占め、大学における共同研究の受入額への影響が大きい。



(資料) 令和2年度文部科学省「大学等における産学連携等の実施状況調査」

○ 産学連携本部による戦略的産学連携経費の設定の有無と大型共同研究規模別割合

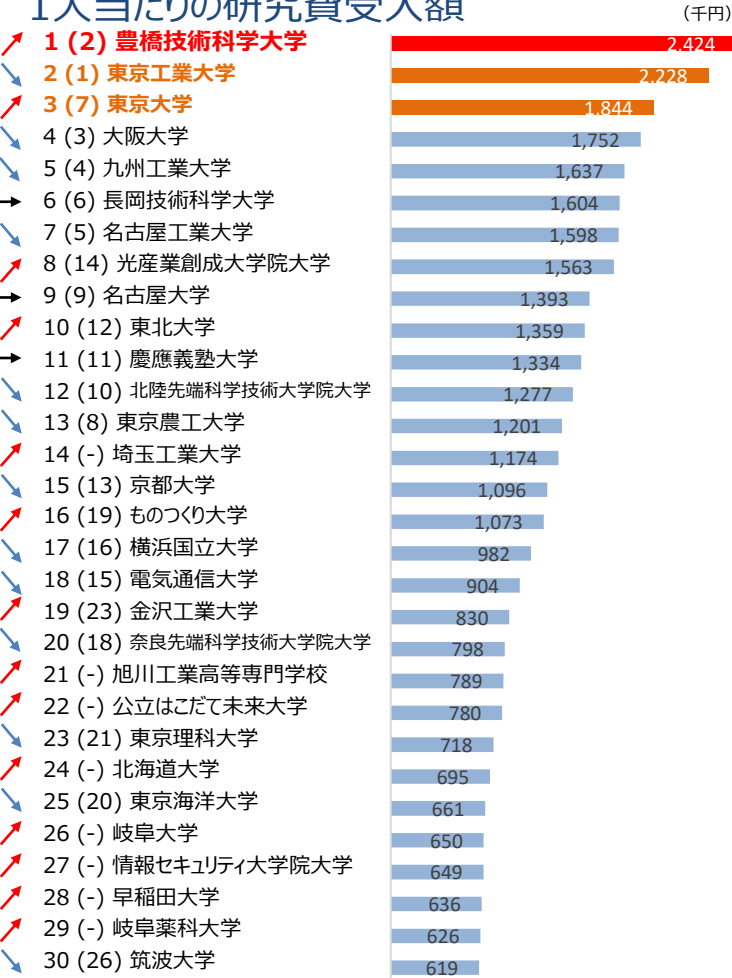
- 大学の産学連携本部において、戦略的産学連携経費を設定している大学は、設定していない大学と比べて、大型共同研究の実施率が高い。



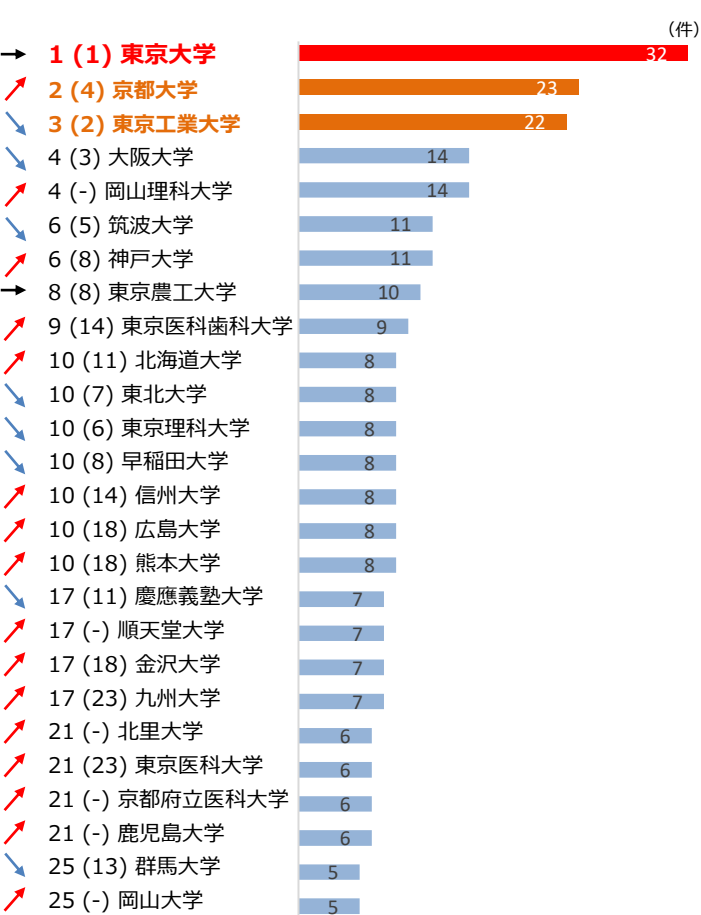
* 「設定している」大学=23、「設定していない」大学=735、本分析は国公私大学を対象とする
(資料) 令和2年度経済産業省「大学、企業等における産学官連携の実態に関する調査」

Ranking 項目別ランキング：受託研究・特許関係

⑦民間企業との共同研究に伴う研究者1人当たりの研究費受入額



⑧外国企業との共同研究実施件数



※26位以下の大学等が複数あるため上位30件を超えることから、25位までの掲載とする。

⑨外国企業との共同研究費受入額

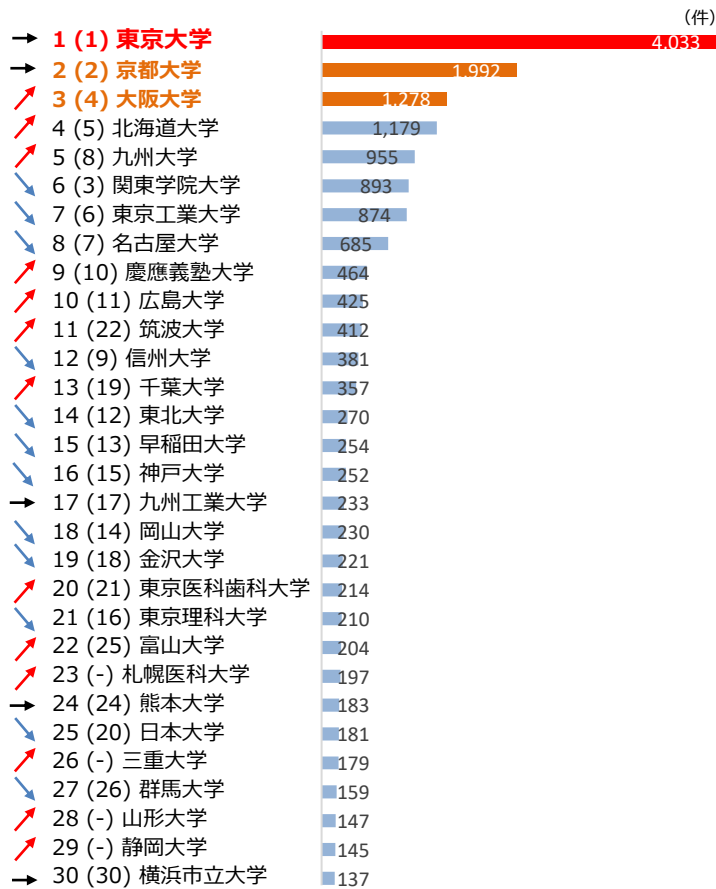


⑩知的財産権等収入



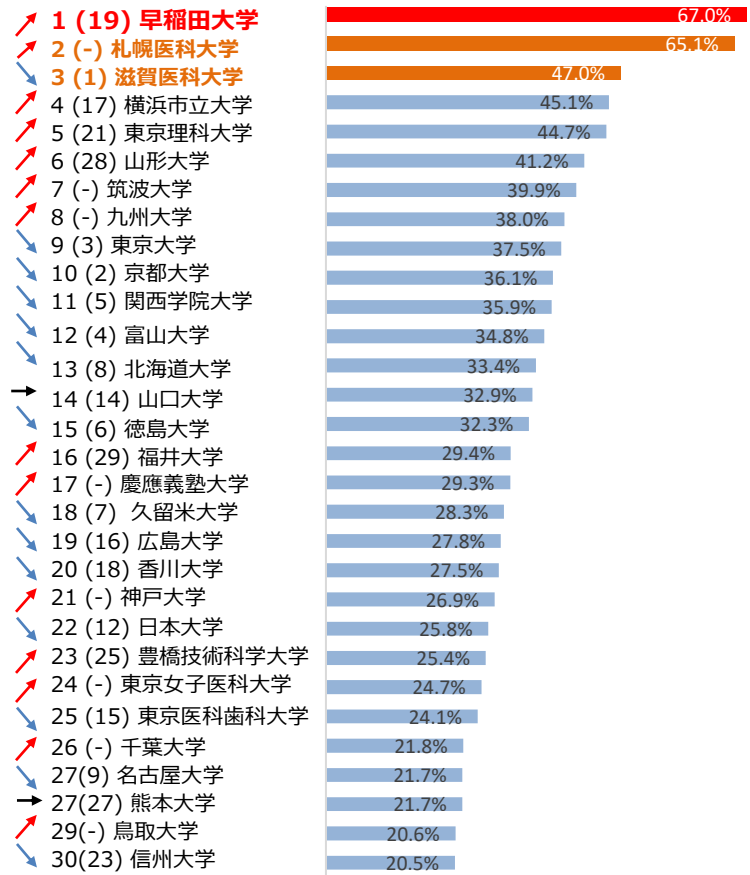
Ranking 項目別ランキング：特許関係

⑪特許権実施等件数



⑫特許保有件数のうち実施許諾中の特許権数の割合

*特許権保有件数が100件以上の機関が対象



⑬特許権実施等収入

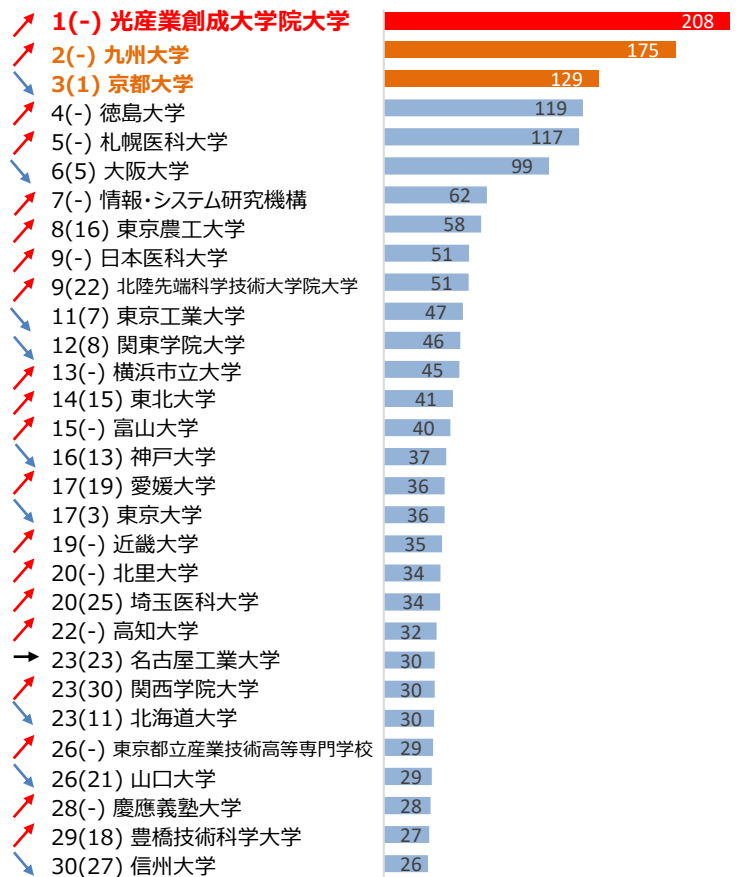


⑭研究者*1人当たりの特許権実施等収入額

*「府省共通研究開発管理システム(e-Rad)」に登録されており、かつ「科学研究費助成事業(科研費)の応募資格を有する研究者」。ただし、e-Radに登録が無い研究機関は、研究機関が把握している研究者とした。

(千円)

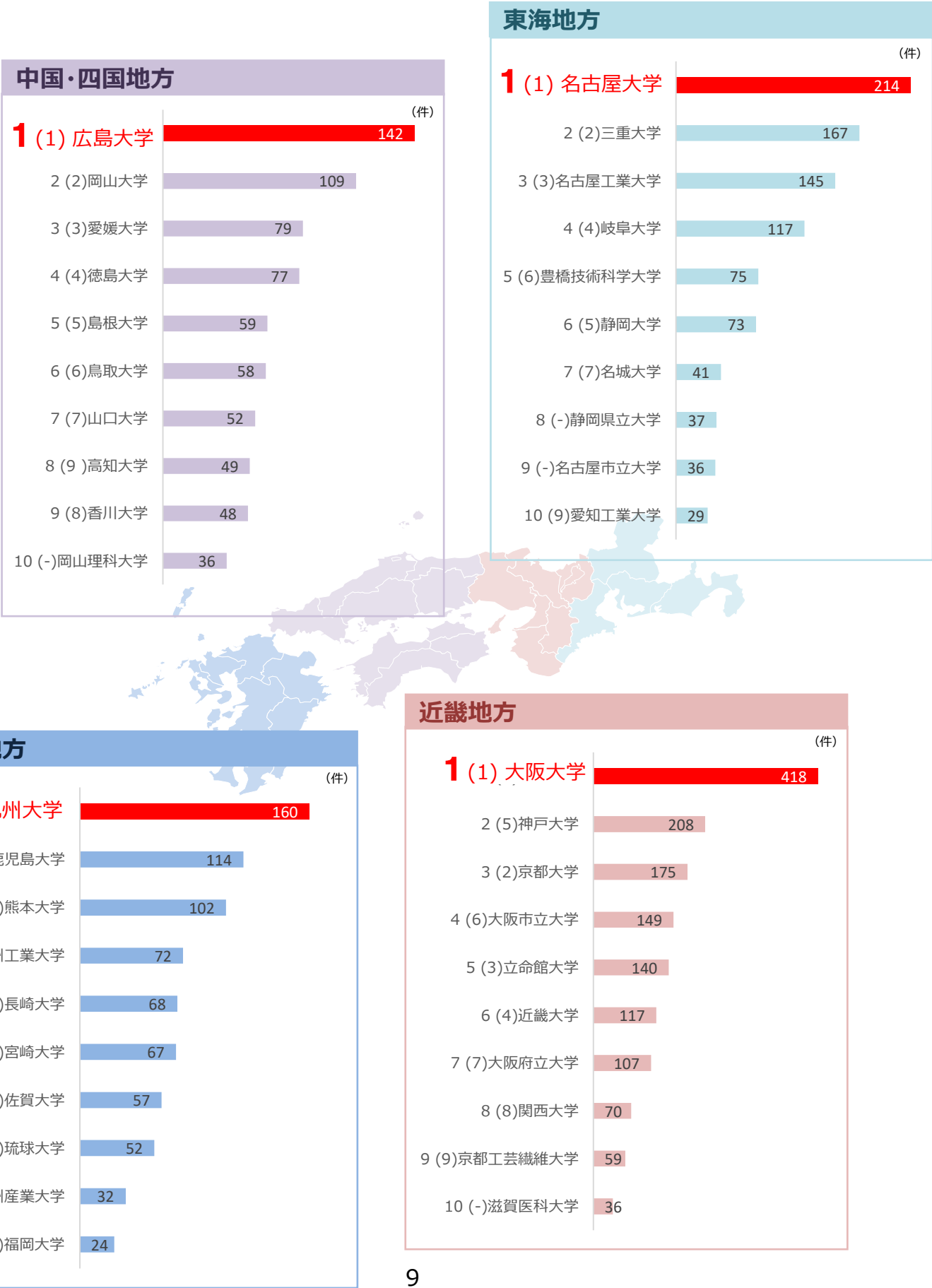
(千円)



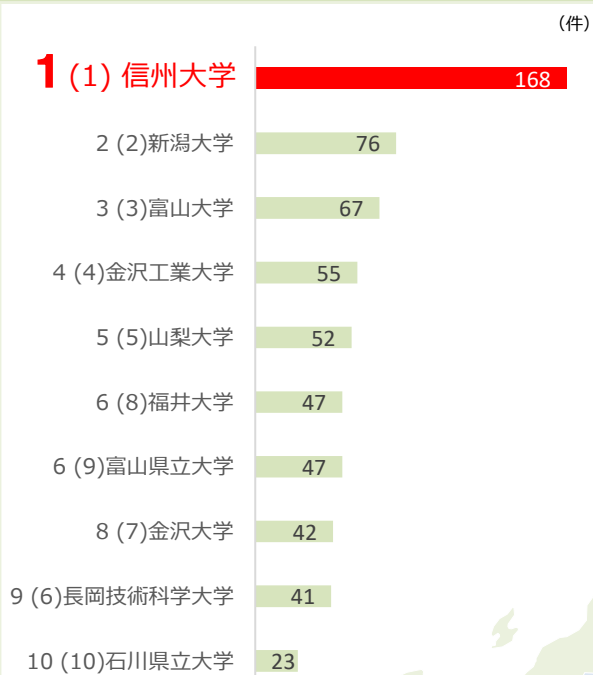
Ranking 項目別ランキング：地域社会との産学連携関係

○ 同一県内企業*及び地方公共団体との共同・受託研究実施件数（地方別）

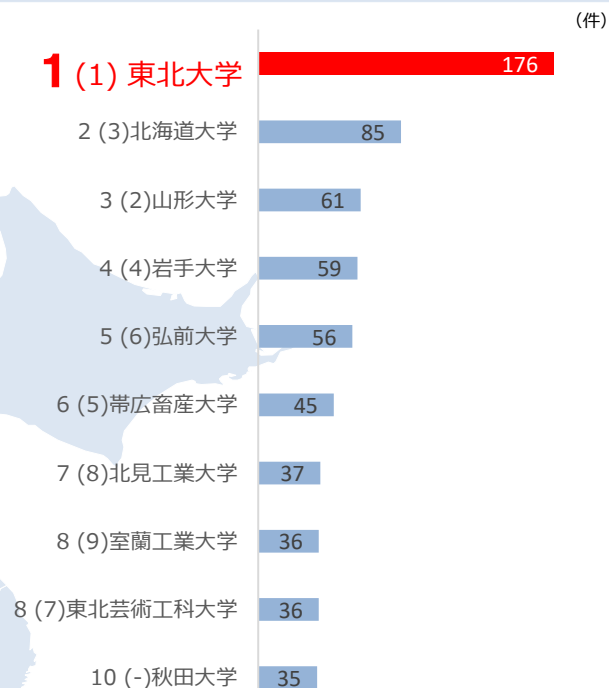
* 大学等と契約した企業が同一都道府県内にある企業



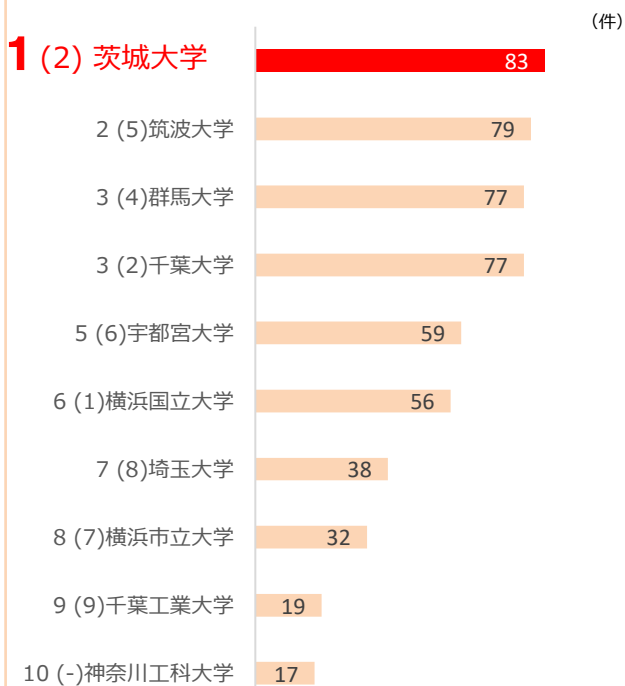
北陸・甲信越地方



北海道・東北地方



関東地方（東京都を除く）



関東地方（東京都のみ）

